

## R2宍粟市内通学路対策一覧(R3.01.29現在)

※網掛けは「ソフト対策」又は「ハード対策」対応済みの項目

学校名	番号	箇所	通学路の状況(危険内容)等	対策内容	事業主体				
					道路管理者			警察	教委
					国道	県道	市道		
戸原 小学校	2-7	山崎町宇原337付近 戸原小学校前交差点	児童が横断するが横断歩道が設置されていない。	歩行者だまりの確保が困難なため、横断歩道の設置はできない。通学指導で対応する。				○	
	2-8	山崎町宇原138-6付近交差点	信号・横断歩道がなく、交通量も多い。	歩行者だまりの確保が困難なため、横断歩道の設置はできない。このため、学童注意看板を整備する。(令和2年度に一部設置済み)			○	○	
	2-9	県道宍粟香寺線 川戸宇原間	落石、土砂崩れの恐れがある。道路の幅も狭く、宇原方面に中学生が下校する際に危険である。	落石は獣の影響によるものであり、法面上に柵を設置し、落石防止対策を実施している。自転車歩行者道路であるため、宇原方面に自転車で下校する際には歩道を徐行して通行してもよい。		○			
	2-10	山崎町川戸1626-4付近	ガードレールの下から水路に転落する恐れがある。	水路危険箇所に安全対策として、水路蓋を令和2年度に設置済み。(対策済み)			○		

※対策検討メンバー

国土交通省姫路河川国道事務所、兵庫県龍野土木事務所宍粟事業所、宍粟市建設部、宍粟警察署、宍粟市まちづくり推進部、自治会代表、PTA代表、小学校代表、中学校代表、宍粟市教育委員会